

International Forum of Asian Rehabilitation in Fukuoka
アジアリハビリテーションフォーラム（福岡）のご案内
理学療法科学学会、国際エクササイズサイエンス学会 合同学術大会

日時：2019年11月16日（土）9：00～16:00

場所：福岡国際医療福祉大学 国際ホール（2F）

大会長：今泉 勉（福岡国際医療福祉大学 学長）

<講演予定>

- **教育講演 4 講演**（中国、韓国、ミャンマーの専門家の講演）
WHODAS、ロボットリハビリテーションなどについてアジアの現状についての講演
- **公開講座：アジアのリハビリテーションの現状と課題 4 講演**（4カ国の専門家の講演）
日本、韓国、中国、香港、ミャンマーの各国でのリハビリテーションについての講演
- **一般公開講座：具体的なリハビリテーション 3 講演**
現在、注目されている尿失禁、認知症、がん分野の具体的なリハビリテーション講座
- **演題募集**：口述発表・ポスター発表（使用言語：英語、日本語、中国語 通訳有）
口述発表：5 演題（発表7分、討議3分、Microsoft PowerPoint によるPC プレゼン）
ポスター発表：10 演題（A0サイズ、縦1,189mm×横841mm）
演題応募要領：演題名、演者の所属、氏名を含んだ抄録集原稿を Microsoft Word で作成し、
下記の送付先へ e-mail にてファイルを添付して送付下さい。
応募時には口述発表かポスター発表のいずれかを選択して下さい。
なお、最終判断は大会事務局で行わせて頂きますので、宜しくお願い致します。
抄録集原稿：
A4 用紙1枚、上下、左右マージン30mm、40文字、45行（1段組）
MS 明朝11ポイントで作成して下さい。
タイトル、所属、氏名は上5行以内、本文は6行目からとして下さい。
原稿の締め切り：2019年9月30日（月）
- **学会参加費：3,000円（ただし、学生、院生は無料）**

原稿の送付先および問い合わせ先：

国際医療福祉大学 保健医療学部 理学療法学科

小野田 公 ko_onoda@iuhw.ac.jp

※メール件名を「アジアリハビリフォーラム演題」と明記して下さい。

ポストセミナー：2019年11月17日（日曜）10:00-16:00

NJF ワークショップ in 福岡 講師 霍 明（姫路獨協大学）、他講師：中国リハビリセンター
操体法：理論と実技 講師 昇 寛（帝京科学大学）

2コースとも、ホームページ参照 https://spts.jp/n/kenshu/kenshu_information.html

操体法講習会

ポストセミナー（アジアリハビリテーションフォーラム）

操体法は、日本独自の運動療法です。操体法の創始者橋本敬三先生は操体法の原理を次のように説明しています。「歪を治すには苦しい方、痛い方に動かすのではなく、その反対側の楽で気持ち良い方に動かせば良い」と。そして、この考えを操体法に実現されました。

本講習会では、操体法の基礎的な理論と応用を紹介し実体験します。

【日時】 2019（令和元）年 11 月 17 日（日） 10:00～16:00

【場所】 福岡国際医療福祉大学（福岡県早良区百道浜）

講師：昇 寛：帝京科学大学：柔道整復学科（理学療法士、柔道整復師）

【プログラム】

10:00 ～ 12:00 操体法の理論的説明

13:00 ～ 16:00 操体法の実技

注：軽体操の出来る服装で参加して下さい。

参加費：5000 円

申込方法及び問合せ：

韓憲受（国際医療福祉大学 理学療法学科）

メール：han@iuhw.ac.jp